

東京都調布市が学習端末 1万6,700台に 「InterSafe GatewayConnection」を採用 ～iPadとChromebookを活用した安全な持ち帰り学習を実現～

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:永倉 仁哉、以下 ALSI[アルシー])は、東京都調布市(市長:長友 貴樹、以下 調布市)が GIGA スクール構想で整備を進める 1人1台学習端末の Web フィルタリングに、クラウド型セキュア Web ゲートウェイサービス「InterSafe GatewayConnection (インターセーフゲートウェイコネクション)」が採用されたことを発表します。

■導入の背景

調布市では 1月に市立小中学校への端末配備が完了し、現在各学校において全児童・生徒への貸与が進んでいます。小学校では直感的に操作がしやすい iPad が、中学校では実践的なプログラミング学習を見据えてキーボード付きの Chromebook が貸与されました。また、持ち帰り学習や遠隔授業ができるよう、いずれの端末も LTE 回線に対応しています。これにより、児童・生徒一人ひとりに最適化された学びの機会の確保と、創造性を育む ICT 教育の実現が図られました。

このような ICT 環境の整備に際して、児童・生徒が不適切なサイトにアクセスするのを防ぎ、安全な学習環境を確保するため、調布市が整備する iPad1万2,050台、Chromebook4,650台に ALSI のクラウド型セキュア Web ゲートウェイサービス「InterSafe GatewayConnection」が採用されました。



▲調布市役所

■サービス概要

「InterSafe GatewayConnection」は、国内市場シェア No.1※1の Web フィルタリングによって「いつでも」「どこでも」「どんな端末でも」安全なインターネット利用が可能なクラウド型セキュア Web ゲートウェイサービスです。文部科学省が推奨する 3つの OS(Windows / iOS / Chrome OS)に対応し、クラウドによる一元管理を実現します。教育段階にあわせて学校や学年ごとにフィルタリングルールを設定できる他、曜日や時間帯に応じてスケジュール設定したり、学習に必要な YouTube チャンネルのみ視聴を許可したりするなど、多彩な機能によって児童・生徒の学習を妨げることなく安全な ICT 環境を提供します。

この度の採用に際し、調布市より以下のコメントをいただいております。

この度、文部科学省の GIGA スクール構想に基づく1人1台の端末整備において、ALSI 様のフィルタリングサービスを採用いたしました。

児童・生徒が安全にインターネットを使用して学習を進めていく中でフィルタリングサービスは必須であると考え、導入を進めてまいりました。

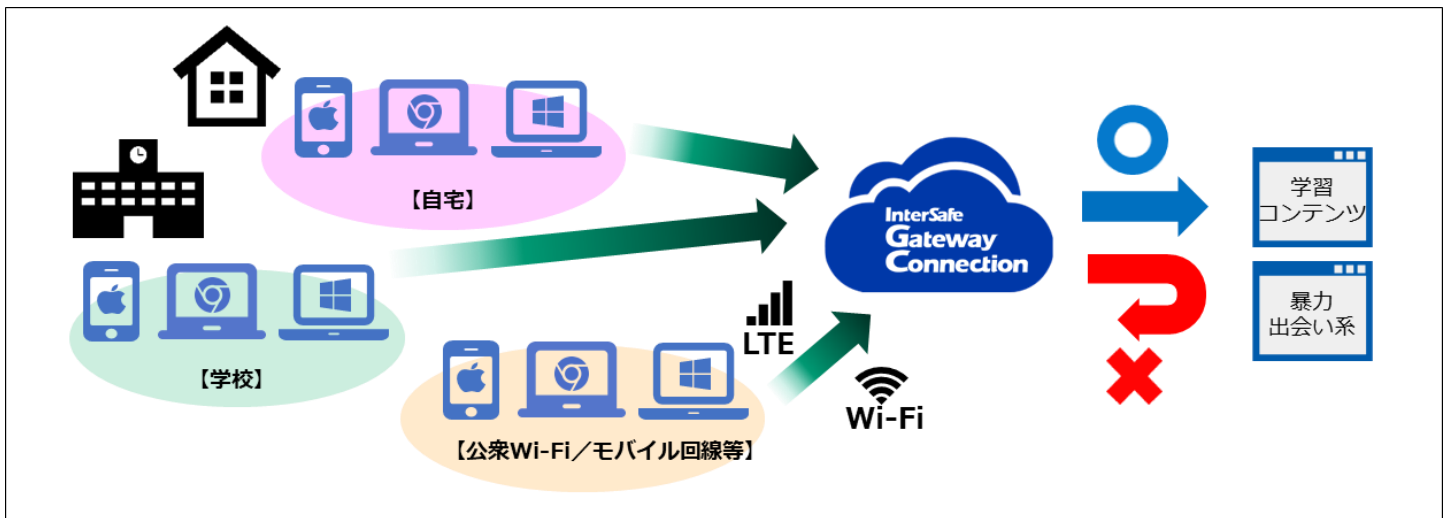
不適切なサイトだけではなく、時間帯による制限で家庭での使い過ぎも抑えることができる点が良いと考えます。

今後、柔軟なフィルタリング設定により適切に端末を活用していきたいと考えております。

調布市教育委員会 教育部指導室 主任 栗原 周平

■GIGA スクール構想を支援！特別価格キャンペーン実施中

ALSI では、GIGA スクール構想向けに Web フィルタリング製品を特別価格でご提供するキャンペーンを実施しています。
 特設ページはこちら>> <https://www.alsi.co.jp/security/GIGA/>



▲InterSafe GatewayConnection の利用イメージ

※1: 出典:IDC Japan, 2020年7月「国内情報セキュリティ製品市場シェア、2019年: 外部脅威対策および内部脅威対策」(J45147520)

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

※プレスリリースに記載されている内容は、発表日時点の情報です。

【製品に関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 管理部 広報担当 黒澤 宏子
 TEL: 03-5499-8043 / FAX: 03-3726-7050 / E-mail: hiroko.kurosawa@alsi.co.jp
 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 URL: <https://www.alsi.co.jp/>